

世田谷西部支部

令和 8 年 1 月 1 日 発行

〒157-0065

上祖師谷 7-20-6

Tel. 3300-5653

1 月

天理教世田谷西部支部（東麻分教会） 発行責任者 馬場理 編集 支部報編集部

支部長 年頭挨拶
馬場 理

あけましておめでとうございます。

いよいよ教祖百四十年祭の年を迎えました。年祭活動三年千日はあつという間に過ぎてしまい、残すところわずかな日々となりました。

支部活動の上でもこの三年間は重要な期間となりました。殊に初めての試みで 5 回にわたり一斉活動日が全教行事として実施されました。当初は戸惑いもございましたが、結果的には無事に滞りなく各回とも盛会のうちに開催することができました。内容も充実していたのではないかとひとり自負するところです。それもこれも皆支部管内の皆様の

御協力、殊に係をつとめて下さった多くの方々の渾身の働きによるものです。改めて御礼を申し上げます。

三年千日の間には、支部内でも私の教会に於いても様々な節、明も暗もお見せいただきました。しかし皆成人への道すがら、てびきとしてお連れ通りいただきました新たな年祭の年を迎えることができました。

今年は新たな門出の年です。時代が進み AI の技術が進歩しても、信仰の伝承とおたすけは、人の胸から胸へ伝えるものです。

まずは身近な地域から信仰を伝え広めて参りたいと思います。どうぞ本年もよろしくお願い申し上げます。

少年会 橋本 渉

新年あけましておめでとうございます。

以前ある先生が野球の打席に例えて話をしてくれました。

「春学、学修、こどもおちばがえりというおちばからのボールに対して私たち（育成側）はいつもバットを振りにいつているか。もしかしたら見逃し三振（声も掛けない）してはいないか。たとえヒット（参加）にならなくてもバットを振りに行かなければ（声掛け）、ボールにかすり（次回以降の参加の期待）もしませんよ」そんな話をしてくれました。

まさしく少年会活動で大事なものは「大人側の意識」です。句を逃さずに声を掛け続ける。また日ごろから信仰の有難さを背中で見せていく。

そんな年となる様にお互いに先を楽しみに子ども達への丹精を続けて参りましょう。

女子青年 坂口 友理

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は大変お世話になり、誠にありがとうございます。皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私は今年の春より看護師としての勤務が始まる予定です。看護学校での日々を振り返ると、同じ学校の仲間と助け合い、先生方にご指導いただき、何より多くの患者様からたくさんのお言葉を学ばせていただきました。試験や実習など決して楽ではない日々でしたが、周囲の方のおかげで楽しく励ませていただくことができ、何事も喜び勇んで通らせていただくことが大事だと実感する日々でした。

春から心機一転、新しい環境で感謝と喜びを持って努めてまいります。

最後になりますが、今年も皆さまがご多幸でありますようお祈り申し上げます。



【支部行事のお知らせ】

■支部幹事会

1 月は例会、幹事会ともお休み

■教区ひのきしん

1 月 19 日（月）

午前 9 時半より

5 組 1 名

■婦人会例会

1 月はお休みです

世田谷西部支部
公式 LINE

各部各会年頭挨拶

布教部／事務局 竹下光明



あけましておめでとうございます。昨年は、ようばく一斉活動日を始めたとして三年千日の年祭活動にご参加いただき、誠に有り難うございました。いよいよ本年は教祖百四十年祭を迎える年となりました。これまでの活動の成果を教祖にご覧戴くと共に、この活動を糧として世田谷西部支部の皆様が更なる成人の歩みを続けていかれることを願っております。

また事務局担当と致しまして、ようばく一斉活動日やひのきしんデーの参加カードを元に、支部のようばくの皆様の名簿のアップデートを行っております。現在、天理時報も直送となり、支部や教区の情報を得られないようばくの方も多くおられます。名簿のアップデートと合わせて、支部配布物の手配りルートの見直し、ホームページやラインの活用を含めた支部内の情報伝達の仕組みを検討していきたいと考えております。そうした仕組みを通して、今回の年祭活動に参加してくださった多くのようばくの皆様のこれからの丹精の一助にしたいと思っております。

本年も陽気で勇んだ気持ちで皆様が支部活動にご参加いただけますようサポートさせて頂きますので、どうぞ宜しくお願い致します。

社友 岡庭正行

前任者の突然の教会移転による退任を受けて急遽社友を任されることになりました。

社友は、支部活動や行事を教区や本部へ報告することや、時報手配り事務の担当が主な任務となります。

コロナ禍により手配りは中止となりその後開催の目途はたっておりません。将来は恐らく各情報提供はWEBへ移行してゆくものと推察されます。

現在本部への各部各会の連絡報告申し込みなどの多くがオンラインとなっております。書類も各部のホームページからダウンロードして作成するようになってきています。

当支部もホームページを編集部で立ち上げてくれておりますので、どうぞご覧頂き毎月チェックして頂きたいと思えます。パソコン、スマホ、タブレットPCなどで「天理教世田谷西部支部」と検索すれば閲覧できます。

支部としての集まりは月1回の例会ですのでどうぞご参加ください。

今年もよろしく願いいたします。

厚生部 水垣雅章

立教百八十九年の新春を迎えました。旧年中は支部活動の上にお力添えを賜り誠にありがとうございました。

いよいよ1月26日、教祖140年祭を迎えます。

皆様方におかれましては3年間、教祖にお喜び頂けるようそれぞれの立場でご尽力なされたと思います。あと僅かとなりましたが私としてもその日に向かって頑張らせて頂きます。

また、年祭活動が終了した1月27日から私達は次の塚に向かって歩みはじめる事が大切だと思います。

結びに、今年も支部活動を盛り上げながら共に実り多き1年といたしましょう。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。



婦人会 竹下桂子

明けましておめでとうございます。

昨年の5月から支部例会にも参加させて頂いただいて「世田谷西部は広いなあ。」と実感しています。

婦人会も回を重ねる内にだんだん支部の皆様とも顔馴染みになってきて気軽に会話も出来るようになりました。

まだ直接お会いしていない支部の婦人会員の方もいらっしゃるますが、何か婦人会への質問や要望(こんな事をやって欲しい)などございましたら、どしどしお寄せください。

女子青年の方や若い方にも参加出来る様な楽しい企画を皆さんと考えて行きたいと思っています。

いよいよ教祖140年祭を迎えます。

用木としての務めを少しでも果たして行けますように引き続き今年も宜しくお願い致します。

青年会 坂口裕司

日頃よりお力添えいただきまして、誠にありがとうございます。

妻と娘と一緒に兵神大教会での伏せ込みを6月末に終えさせて頂いただき、弦巻にある自教会へ帰って参りました。教会がいつそうのおたすけの場になるよう、様々な活動をしておりました。定期的になにをいげに歩くこともしております。

一緒に歩きたい方がいらつしやいましたら、ぜひ、ご連絡ください。先々で世田谷西部支部の皆様のもとで芽をはやしていただけるように、いつもの努力をしていきたいと思えます。

一手一つに教祖のひながたをたどり、にをいげ・おたすけに共々に邁進させていただきましたら幸いです。よろしく願いいたします。